

希望あふるる

札幌南高等学校 2019年度 二学年だより
第13号
2020年3月6日(金)

重要連絡事項

- ・3月7日(土)の2年進研共通テスト早期対策模試は中止となりました。
- ・3月11日(水)、12日(木)の副教材販売は延期になります。販売日については後日、改めてお知らせいたします。

名実ともに「3年生」

新聞報道等にあるように、未だにコロナウィルスによる被害は終息するどころか、拡大しつつあるようです。特に北海道は全国的にも、最も感染者が多いと報道されています。感染予防のため、基本的には外出は控えるようにしてください。どうしても、外出しなければならない時は、細心の注意を払って行動し、帰宅後も、手洗いうがいはもちろん、消毒を行うなどして、感染のリスクを可能な限り下げてください。新聞等によると、高校生などが春休み同様に、遊戯施設等に出入りしている報道も行われています。現在、北海道は「非常事態宣言」が出されていることを忘れないで下さい。

さて、皆さんの中には、突然の登校禁止で、教室に教科書、副教材等を置いている生徒も少なくないと思います。登校禁止の期間中は、市販の参考書、問題集等で、計画的に学習を進めて下さい。実質的に、皆さんはすでに「3年生」であり、「受験生」です。時間的に余裕のあるこの時期こそ、不得意教科や、理科、地歴・公民にも積極的に取り組んで下さい。皆さんの競争相手となる全国の都府県の中には、通常通りの授業や、定期考査、模擬試験を行っている高校も数多くあります。臨時休校は決して、前倒しの春休みではないことを肝に銘じましょう。

教科・科目の評定について

既に定期考査が終了した科目については第1回～第4回定期考査を中心に、その他の活動(課題・小テスト等)で評価し、3月2日、3月3日に実施予定だった科目については、第1回～第3回定期考査と、その他の活動と併せて総合的に評価します。

教科・科目からの連絡事項

国語科

『完成 古典』【17】～【24】 1日に1題やって自己採点する。その後、間違えた箇所を『新明説漢文』『完全マスター古典文法』『古文単語330』を使って確認する。

数学科

定期考査ではまだまだミスが多い状況です。理系・文系共、まずはセンターレベル問題で取りこぼしがある分野を特定し、新学期までにその苦手分野を克服する計画を立てて実行して下さい。(4 STEP か2年で購入したセンター試験対策問題集を利用するとよいと思います。北大・難関大セミナーでの助言の実行が重要です!)次は北東北演習プリントで扱った問題の復習がよい。志望者にとっては過去問研究が今年度のうちに半分以上終わることになります。難関大志望者にも良い基礎訓練となるので、使われている考え方・着想法を意識して再度取り組んでください。いずれにしても、感覚が鈍らないように「毎日

数学に触れる、「手を動かして計算する」ことを怠らないようにしてください。さらに理系は、主に「計算法のおさらい」をして4月の4STEPノート提出に備えるのもよいことです。今後の演習で、考える部分に力を集中できると思います。文系はプロシードでは好調でしたが、微積分・図形と方程式は模試問題を復習しておいてほしいと思います。

英語科

授業がないことによって、これまで培ってきた英語力を落とさないように、必ず毎日英語の学習時間を確保しましょう。具体的には、辞書を引かないで概要が理解できるレベルの長文（センター試験～北大レベル）を毎日読んでください。単語や文法力に不安のある人は、この機会に集中的にDUOやUPGRADEをやると、基礎固めをすることができます。自分の英語力に応じて、単語、文法、長文読解にバランスよく取り組んでください。

理科

・物理

進度が2週間後ろ倒しになったので、3年の授業での演習期間が単純に2週間短くなることを意識して、臨時休校・春休み中に既習範囲（単振動以外の力学・熱力学・波動・コンデンサーなどを除く電気回路）の演習を各自で進めておくこと。具体的には、

- ・定義や基本事項、根本理解に関することは即答・説明できるようにしておく
- ・自分の力に合わせてリードα・体系物理・定期考査・実力テスト・模試を用いた演習を毎日最低5題以上やる

ということを苦手範囲中心にバランスよくやること。

みんなの能力ならば、上記の内容を毎日しっかりやれば、今まで養った力を鈍らせず、さらに力がつくこと間違いなしなので、自分を厳しく律して目標に近づくよう頑張ってくれることを期待している。

・化学

定期考査の解き直しをすることが最も要領の良い振り返り学習です。

理論化学を中心に計算演習に取り組むことも大事です。

・生物

生物選択者が今すべきことは生物基礎の復習です。教科書を読み、セミナー生物基礎を解き直す。手持ちの問題集等があればそれを進めても構いません。一通り仕上げることで、苦手分野が見えてきます。

・地学

教科書 p219～p230の未習分野の自学自習に取り組んで下さい。また、この期間に、不得意分野を重点的に復習して下さい。

地歴科

・日本史

江戸時代までは授業を終了することが出来たので、以後は市販の問題集で、問題演習を行って下さい。日本史の点数が圧倒的に不足している生徒は、漫画版の「日本の歴史」を読んでみましょう。児童向けですが、基礎も身につく、共通テストレベルまで、対応できる知識が身につきます。残念ながら現在、札幌市内の図書館は休館中ですが、再開後、借りて読破して下さい。絶対に役立つことを保証します。

・世界史

「要点マスター 整理ノート」と「総合マスター世界史B」の復習を行うこと。特に中国史は重点的に復習して下さい。

・地理

地域地誌（ラテンアメリカ・オセアニア・日本）を学習しておくこと（教科書 P308～P329／資料集 P270～P294）。共通テストを受験する予定の者は、資料集 P296～P312を取り組んで下さい。

公民科

・政治・経済

「4ステージ演習ノート」の既習分野の復習、未習分野の自学自習に取り組んで下さい。

進路部より

1月に行われた進研プロシード模試の結果が出ましたが、現状ではいつ返せるかわからない状態です。そこで、今回の模試のデータの分析から、学年全体の課題や、この3月どのような学習を行っていったらよいのかについてお伝えします。

文理共通

1月模試で指摘された弱点克服に向けて取り組んでいる生徒が増えている様子ですが、今回のような難度の高い模試では、みなさんの力に物足りなさを感じます。

文系・理系共通の課題はやはり古典です。2年生の当初から見るとだいぶ挽回してきましたが、他県の進学校と比較すると、まだ差があります。この3月が古典にじっくり取り組める最後のチャンスですので、勉強計画にしっかりと組み込んでください。

理系

数英の基礎がある程度固まってきている人は、理科2科目の基礎を固めましょう。11月の時点で化学が弱点になっていましたが、冬休み以降、継続して勉強しているでしょうか？努力を裏切らない科目である化学をどこまで仕上げられるかは、大学入試の合否のカギになります。偏った勉強をするのではなく、理科を2科目とも伸ばすように学習時間を確保してください。

文系

今回の模試では、世界史、日本史が振るわなかった生徒が多かったようです。東大を始めとする難関大学を志望している人は、国数英だけでなく、6教科総合で安定した得点を取れるかが、合否に大きく関わってきます。今回のような休みの期間が長い時に、今まで習った範囲をしっかり復習しておく、3年生になった時に有利になりますので、時間をかけて取り組んでください。

国数英の次は、社会・理科の基礎の完成を目標にしましょう。

まとめ

今回の長い休校では、自分を律してどれだけ家庭学習時間を確保できるかが問われています。あなたたちの中には、昼まで寝ていたりゲーム三昧になってしまったりする人が出てきてしまうであろうということは、想像に難くありません。しかし、もしそのような生活を送ってしまったら、間違いなく4月にはこれまで蓄積してきた学力が0になってしまうということをお忘れなく。

一方で、今回の突然の休校で、受験に対して不安になっている生徒もいるのではないかと思います。しかし、この期間は、これまでの勉強不足を取り戻し、苦手分野を克服するために、あなたたちに与えられた最後のチャンスともいえます。これまで面談や進路ガイダンス等で指導されてきたことを思い出し、この期間を最大限に生かしてください。ここが頑張りどころです。

※ 今後、必要な情報は、Eメールで伝えられることもありますが、定期的に、「北海道札幌南高校」のホームページで、最新の情報を確認して下さい。